

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不適合事象が対象になります。

平成22年6月17日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 その他 : 10 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	起動対応時(200MWe)のパトロールにおいて、電動機駆動原子炉給水ポンプ(A)計装ラック内ベント弁にシートリーク(対象ベント弁数12台で特定出来ず)が認められたため、当該ベント弁を特定及び点検補修。	G	
2	1号機	抽気系第4給水加熱器(B)抽気逆止弁定例試験時、低圧タービン(B)第11段抽気ドレン弁に動作不良(全開動作しない)が認められたため、当該弁を点検補修。	G	
3	2号機	炉心性能計算機において、クライアント2に不具合(画面表示が黒塗り状態)が認められたため、当該計算機を点検修理。	G	
4	2号機	20サイクル起動中において、「第一抽気管ドレン水位高」の警報が頻繁に発生する事象が認められたため、当該事象の原因を調査。	G	
5	3号機	復水系復水浄化ポンプ(B)バランス管逃がし弁において、操作ハンドル位置が通常位置から45度ずれているのが認められたため、当該弁を修理。	G	
6	4号機	主変圧器エリア監視用ITV装置確認時、映像不良(モニターに映像が映らない)が認められたため、当該ITVカメラを補修。	G	
7	1,2号廃棄物処理設備	換気空調系冷凍機(A)において、不良(凝縮器圧力高により停止)が認められたため、当該冷凍機を点検修理。	G	
8	その他	低レベル放射性廃棄物搬出検査時、搬出検査装置のスミア測定装置に不具合(正常なデータが採取出来ない)が認められたため、当該測定装置を点検及び調査。	G	
9	その他	平成21年度消防用設備等保守点検において、設備不良(ダンパー動作不良、銅管亀裂、漏えい、腐食、パネル破損など)が認められたため、当該不良箇所を修理。	G	
10	その他	所内承認後の「平成22年度保安教育実施計画書」において、添付資料3に誤り(「平成22年度運転員の基準訓練計画書」添付が「平成21年度運転員の基準訓練計画書」を添付)が認められたため、再承認及び注意喚起。	G	